



1 回分のおやつの量はどれくらいかな?

2月26日(水)

正しい食習慣とおやつの量や時間を守る自己管理能力を養うための「カルビー・スナックスクール」が泉西小学校で開催され、5年生児童50人が参加しました。この教室は、子どもたち自らが気づき、考え、行動することを目標に食育の一環として行われるものです。子どもたちは正しいおやつの食べ方や量の目安などのほかパッケージ表示の見方などを教わり、おやつをおいしく食べるための知識を学びました。



感謝の気持ちを花束に込めて

3月3日(月)

通学路などの見守り活動をしている地域の方たちへ感謝の気持ちを伝える会が肥田小学校で開かれました。肥田小学校区では、区長会をはじめ、多くの団体で子どもたちの安心・安全のため登下校時などに見守りや声掛けを行っています。

見守りの代表の方は「みんなは地域の宝。事故に遭わないよう気を付けて、元気に勉強して」とあいさつし、子どもたちは大きな声で感謝の気持ちを伝えました。



鶴里町をホタルの里に

3月12日(水)

鶴里町をホタルが飛び交う、環境に優しいまちにすることと、自然をより身近に感じることを目的としたホタルの幼虫放流会が鶴里小学校で行われ、4年生11人が参加しました。

この日放流したホタルの幼虫は、昨年7月から自分たちが育ててきたもので、185匹の幼虫を小学校前の川に、優しく大切に扱って放流していました。



あつまれ笑顔

3月18日(火)

市内初となる未満児専用の保育園「花園あおぞら保育園」の竣工式が土岐津町土岐口で行われました。この保育園は、待機児童の中でも特に需要の高い0～2歳児を預けることができ、女性の社会進出にも大きく貢献することが期待されます。

式典後には内覧会も行われ、扉にロックがかかるようになっているなど、安心・安全に預けることのできる園舎に多くの歓声が上がっていました。

ママもちびっこも一緒に遊ぼう!

3月11日(火)

泉西公民館で活動中の子育てサークルによる「第5回 子育て交流会」が同公民館で開催され、約100人の親子連れが集まりました。

参加した3つの子育てサークルは、未就園児を育てる市内のママたちによって運営されています。この交流会はサークル同士の交流のために開かれていますが、サークルに入っていない親子連れも自由に参加することができ、会場は多くの人でにぎわいました。

この日は、普段の活動で行っている親子体操や手遊びのほか、手形スタンプや輪投げ、絵本の読み聞かせ、普段は怒られてしまいそうな“新聞びりびり”などが用意され、来場者は親子一緒に楽しそうに遊んでいました。



Voice

初めて参加しました。子どもが他の子を見て刺激を受けている姿を見ることができて良かったです。また自分も、土岐市で子育てをしている方がたくさんいるんだと分かってうれしかったです。いろいろな活動を知るきっかけになりました。



ぬくもり伝わる手作り品

3月7日(金)・8日(土)・9日(日)

第4回土岐クラフトフェアが土岐プレミアムアウトレット駐車場で開催され、市内の窯元や全国から集まったクラフトマン、各地のご当地グルメなど、合わせて132のブースが出店しました。このクラフトフェアは「作る人・使う人・出会う場所」をテーマに、美濃焼作家と各地のクラフト作家との交流や、作り手と使い手との新しい出会いを生み出す場となっています。

来場者はじっくりと吟味して、ずらりと並んだ作品の中からお気に入りの一品を選んでいました。

